



読書活動だより

むすぶ 第8号

平成22年9月28日

秋田県教育庁生涯学習課
生涯学習・読書推進班



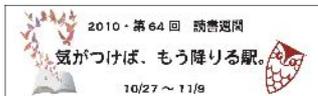
ゆるむこと
なき秋晴れの
一日(ひとひ)かな
深見けん二

「読書週間」と 「文字・活字文化の日」

昭和22年「読書の力によって平和な文化国家を作ろう」という決意のもとに開催された『読書週間』は、翌年から、期間が10月27日～11月9日となり、現在も全国で運動が展開されています。

初日の10月27日は「文字・活字文化振興法（平成17年）」で定められた「文字・活字文化の日」。文字・活字文化は「人類の長い歴史の中で蓄積してきた知識及び知恵の継承及び向上、豊かな人間性の涵養並びに健全な民主主義の発達に欠くことの出来ないもの（第1条より）」です。

読書の秋。「国民読書年」である今年は、よりいっそうの盛り上がりを期待します。



平成22年度 秋田県読書フェスタ

平成22年10月17日(日)

会場：

秋田県立図書館 秋田県公文書館
秋田県児童会館 秋田県生涯学習センター
各市町村に配付のポスターをご覧ください。

読書好きを支える

～平成22年度「全国学力・学習状況調査」結果～

読書についての質問紙調査の結果です。

- 読書は好きだ (児童生徒の割合)

	小学6年生	中学3年生
秋田県	80.1%	76.5%
全国	73.0%	68.8%

- 学校や地域の図書館にほとんど、または、全く行かない (児童生徒の割合)

	小学6年生	中学3年生
秋田県	35.7%	65.4%
全国	29.4%	59.4%

- 学校図書館を活用した授業を月数回程度以上行っている (学校の割合)

	小学6年生	中学3年生
秋田県	22.9%	10.0%
全国	47.9%	13.2%

本は好きだが「読書習慣が身に付いていない」「授業で活用していない」という実態に対して、何らかの手立てを講じなければなりません。学校・家庭・地域の連携が一層求められます。

活動紹介 ■ 子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体 文部科学大臣表彰

～優秀実践校は、3校あります。今回は、美郷町立仙南東小学校を紹介します。～

美郷町立仙南東小学校

読書活動に関する目標 ○読書の楽しさを味わい、進んで本に親しむ子どもを育てる
○情報の収集・選択・活用・まとめ方がわかり、自ら学ぶ子どもを育てる

昼の読書タイムや委員会活動などに加えて、保護者や地域の方々の理解・協力のもと、読書活動の充実を図っており、地域ボランティアによる読み聞かせ、町立図書館司書や学校支援地域本部との連携による図書館環境整備が定期的実施されています。

子どもたちは本に親しむ機会が多くなり、低学年でも長いお話を読むようになってきています。また、学校と地域とのつながりも定着してきました。

今後は、家庭との連携を図り、家での読書活動も進めていきます。



◇◇◇ 子ども読書夢プラン事業 ◇◇◇

研修会Ⅱ「魅力ある学校図書館づくり」

学校図書館を会場に、『学校図書館ビフォー&アフター』の講義・演習を行いました。参加者は約100人。課題別のグループで学校図書館の環境づくりを実践しました。改善された学校図書館の一部を紹介します。

【書架巡りで発見を！】



思い切って古い本の撤去。空いた書架内に本を面展示しました。(大曲小)



【子どもを誘う入り口に！】



学校図書館の入り口は本の世界の入り口。テーマ展示を工夫しました。(鷹巣中)



【書架を違って机に！】



子どもと本の位置を近づけ、本を手に取りやすいように、机と書架を混在させました。(下北手小)

研修会の後、早速自校の図書館でも取り組んだという報告をもらいました。猛暑が続いた今夏。子どもの喜ぶ姿を励みに汗だくになって本に向かうサポーターの皆さんの熱意が伝わってきました。

秋田県教育庁生涯学習課
生涯学習・読書推進班



URL
<http://www.pref.akita.lg.jp/syogaku/>